



関沢小だより



校長 藤谷 健二

【 子供達から得た気づき 】

「勝」「強」「新」「変」「戦」「楽」「友」「笑」

6年生が書写の時間に、今年にかける思いを漢字一文字で表す課題に取り組んだところ、上記のような文字が多く見られたようです。令和3年の新たな年となり、子供達は前向きに突き進んでいる気持ちがこれらの漢字に象徴されています。コロナに打ち勝ち強くなり、新しいことや変化に挑戦し、楽しんで友達と笑い合う。重ねていくとそのようにもとらえられるのではないのでしょうか。他にも一人一人の思いが一文字に大切に込められていました。

令和2年度の漢字は「密」でしたが、ある通信教育講座が実施した小学校3年生から6年生の意識調査が発表され、令和2年を漢字一文字で表したところ「笑」が一位だったようです。「コロナでも笑顔でがんばれた」「家族と友達といっぱい笑った」が理由とのこと。子供達は、今ある環境の中で毎日、一生懸命にいろいろなことにチャレンジして精一杯生きています。学校では、できなかったことができるようになって笑い、友達の成功を共に喜んで笑い、担任の先生とクラスみんなが楽しそうに笑っています。私たち大人も難しい漢字とせず生き生きと楽しく生活し、マスクをしても笑顔で、子供達と一緒に笑い合うことが大事なのではないのでしょうか。そんなことを子供達から気づかされたような気がします。

3学期は「自分からあいさつ」ができるように働きかけています。どの学年の子もしっかりできる中で、1年生でもきちんとお辞儀をしてあいさつができる子がいることにとっても感心しています。もう2年生となって新1年生のお手本になれそうです。明日は入学説明会です。学校では、引き続き手洗い、マスク、換気を中心とした感染症防止策をとり、新1年生が安心して入学できるように全校で迎え入れの準備を整えているところです。

コロナ渦であり大人も子供も気づかないうちにストレスを抱えているかもしれません。学校では、いつでもどなたでも相談できるようにしております。些細なことでも何でも気になることがございましたら学校まで連絡ください。保護者の皆様と地域の皆様の安心のもと子供達のよりよい教育活動に努めてまいります。

引き続き、日々の健康観察や検温のご協力をよろしく願いいたします。

小中一貫 美術部活躍

年度当初、校舎の周りを歩いていると、たばこの吸い殻やおやつの紙くずなどが落ちていました。大規模工事の関係でフェンス周りが雑草であふれ、紛れても目につきにくい状態でした。まず、草刈りをして、視界をよくしてスッキリさせました。それでもたばこの吸い殻が散見されたため、西中学校の美術部の皆さんに協力してもらい啓発ポスターを作成していただきました。行き交う道がきれいだと地域の方も嬉しそうで、感謝の言葉もいただきました。



2月の行事予定

今月の生活のめあて

元気な体を作ろう

1	月	月曜特日課5時間	16	火	音楽朝会
2	火	1,2年：普通日課4時間 入学説明会	17	水	学年・学級の時間
3	水	学年・学級の時間 なかよしタイム	18	木	朝読書 クラブ活動（3年クラブ見学）
4	木	朝読書	19	金	5,6年：普通日課5時間 すくすくタイム（1・3・5年） 懇談会（高学年）
5	金	すくすくタイム（1・3・5年）	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	月曜特日課5時間
8	月	月曜特日課5時間	23	火	天皇誕生日
9	火	集会朝会	24	水	学年・学級の時間 懇談会（低学年）
10	水	学年・学級の時間 なかよしタイム	25	木	朝読書 クラブ活動（3年クラブ見学予備日）
11	木	建国記念の日	26	金	4年：普通日課5時間 すくすくタイム（2・4・6年） 懇談会（中学年・さくら）
12	金	すくすくタイム（2・4・6年）	27	土	
13	土		28	日	
14	日				
15	月	月曜特日課5時間			



※1月に引き続き、2月の読み聞かせにつきましても朝読書に振り替えさせていただきます。

※今回については授業参観を行わず、懇談会のみ実施させていただくことになりました。今年度の学年・学級、子どもたちの様子についての振り返りや、来年度の年間行事予定や日課表等についてお話しさせていただきます。また、懇談会に合わせて校内書き初め展も実施いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

お願い 転居・転校等の調査へのご協力、ありがとうございました。この後、もし急遽転居・転校等の事情が生じましたら、速やかに学校にお知らせください。学区内における転居についても、通学班の変更の必要がありますので、同じくご連絡をお願いいたします。

おうちで 一人（家族）で できることに取り組んでみましょう

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、1月8日から緊急事態宣言が再び行われ、生活行動の制限が続いています。子どもたち、保護者の皆様におかれましても、思い通りに外出できず、不自由さを感じられていることとお察しいたします。そこで、こうした時こそ「おうちで 一人（家族）で できること」を見つめ直して取り組んでみるのもよろしいかと思えます。おすすめをいくつか例として挙げさせていただきます。

- ①読書：一人で読む読書はもちろんおすすめですが、家族で一冊の本を読み、感想を話し合ったり、読み聞かせをしたりするのもいかがでしょうか、想像力・集中力・読解力・対話力をはじめ、豊かな心を育むことにも大変効果的です。
- ②なわとび：寒い日が続いています。つい家の中にこもりがちになりますが、なわとびであれば庭先や公園などの近場で、短なわ1本あれば簡単に取り組みます。体も温まりますし、体力向上・健康維持にもつながります。子どもと大人と一緒に取り組むこともできる最適な運動です。
- ③パズル：簡単なものから難しいものまで、多種多様に揃っており、困難なものほど完成したときの喜びはこの上ないです。ピースの置き位置を探したり、指先を動かしたりすることで脳が刺激され、思考力判断力の向上にもつながります。

この他にもたくさんあると思います。ぜひ何かに取り組んでいただき、自分の時間や家族の時間の充実につなげていただければ幸いです。